

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	下水道事業会計負担金				事業コード	540332					
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち			政策目標	2 産業基盤の整備					
	施策名	2 計画的な上下水道施設の整備			施策コード	922					
事業担当	所属	08020000 財務部 財政課			所属長	蘆田 祐幸					
会計情報	款	04 衛生費	項	03 下水道費	目	01 下水道施設費	会計	01 一般会計	決算付属資料	158	頁
計画期間	開始年度	平成18年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名			R4現在の状況	継続中		
根拠法令等	地方自治法、地方公営企業繰出金について(総務副大臣通知)										
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事业 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (企業会計への負担金)										
関連事業	下水道事業会計各事業										

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	下水道事業の健全な運営を図るため、負担金を支出して、下水道事業会計の財政基盤の安定を図る。										
対象者	-				対象者数	-		単位あたりコスト			
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (企業会計への負担金)										
委託先・実施主体等											
事業概要 (箇条書き)	下水道事業会計への負担金										
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)			主な業務内容						
	負担金補助及び交付金	908,311			下水道事業会計への負担金						

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)	R3(評価年度)	R4(本年度)	R5(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	870,409	940,792	968,324	予算編成時記入 (3次公表時)				
	② 補正予算	0	0	0					
	③ 繰越予算	0	0	0					
	前年度繰越	0	0	0					
	次年度繰越	0	0	0					
	小計(①～③)	870,409	940,792	968,324					
予算財源内訳	① 一般財源	870,409	940,792	968,324					
	② 国支出金	0	0	0					
	③ 府支出金	0	0	0					
	④ 地方債	0	0	0					
	⑤ その他特財	0	0	0					
決算情報	① 流充用額	0	0						
	② 配当予算	870,409	940,792						
	③ 執行額	805,969	908,311						
	④ 執行率	92.6%	96.5%						
人概 工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤嘱託職員)	0.05 / 0.00	0.01 / 0.00	0.01 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	400	80	80	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	806,369	908,391	80	0					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
		【定性的評価のため入力なし】		/	/	/	/
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	負担金決算額	百万円	828.9 / 903.2	806 / 870.4	908.3 / 940.8	/ 968.3	
	単位あたりコスト		-	-	-		
	単位あたりコスト		/	/	/	/	

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	企業会計(下水道事業会計)の円滑な運営を図るうえで必要である。	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	企業会計に負担金を支出することにより、企業会計(下水道事業会計)の円滑な運営を図ることができた。	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	企業会計(下水道事業会計)の円滑な運営の一助となっている。	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	企業会計(下水道事業会計)に負担金を支出することにより、企業会計(下水道事業会計)の円滑な運営を図ることができた。【定性的評価】今後も適正に繰出を実施する必要がある。		
改善策	担当課との十分な調整を行い、適正な繰出金額の精査に努める。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針		予算編成に記入(3次公表時)

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	--

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	上水道事業会計負担金				事業コード	540262					
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち			政策目標	2 産業基盤の整備					
	施策名	2 計画的な上下水道施設の整備			施策コード	922					
事業担当	所属	08020000 財務部 財政課			所属長	蘆田 祐幸					
会計情報	款	04 衛生費	項	04 上水道費	目	01 上水道施設費	会計	01 一般会計	決算付属資料	158	頁
計画期間	開始年度	平成18年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名			R4現在の状況	継続中		
根拠法令等	地方自治法、地方公営企業繰出金について(総務副大臣通知)										
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (企業会計への負担金)										
関連事業	上水道事業会計各事業										

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	上水道事業の健全な運営を図るため、負担金を支出して、上水道事業会計の財政基盤の安定を図る。										
対象者	-			対象者数	-		単位あたりコスト				
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (企業会計への負担金)										
委託先・実施主体等											
事業概要 (箇条書き)	上水道事業会計への負担金(平成29年度から簡易水道事業を上水道事業に統合)										
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)	主な業務内容								
	負担金補助及び交付金	134,635	上水道事業会計への負担金								
	投資及び出資金	218,403	上水道事業会計への出資金								

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)	R3(評価年度)	R4(本年度)	R5(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	368,479	360,216	355,189	予算編成時記入 (3次公表時)				
	② 補正予算	88,408	0	0					
	③ 繰越予算		0	0		0			
		前年度繰越	0	0		0			
		次年度繰越	0	0		0			
小計(①～③)	456,887	360,216	355,189						
予算財源内訳	① 一般財源	368,479	360,216	355,189					
	② 国支出金	88,408	0	0					
	③ 府支出金	0	0	0					
	④ 地方債	0	0	0					
	⑤ その他特財	0	0	0					
決算情報	① 流充用額	0	0						
	② 配当予算	456,887	360,216						
	③ 執行額	444,682	353,038						
	④ 執行率	97.3%	98.0%						
人概 工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤嘱託職員)	0.05 / 0.00	0.01 / 0.00	0.01 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	400	80	80	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	445,082	353,118	80	0					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
		【定性的評価のため入力なし】					
			/	/	/	/	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	負担金決算額	百万円	375.8 / 381.3	444.7 / 456.9	353.0 / 360.2	/ 355.1	
	単位あたりコスト		-	-	-		
	単位あたりコスト		/	/	/	/	

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	企業会計(上水道事業会計)の円滑な運営を図るうえで必要である。	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	企業会計に負担金を支出することにより、企業会計(上水道事業会計)の円滑な運営を図ることができた。	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	企業会計(上水道事業会計)の円滑な運営の一助となっている。	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	企業会計(上水道事業会計)に負担金を支出することにより、企業会計(上水道事業会計)の円滑な運営を図ることができた。【定性的評価】今後も適正に繰出を実施する必要がある。		
改善策	担当課との十分な調整を行い、適正な繰出金額の精査に努める。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	--

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	農業集落排水施設事業特別会計繰出金				事業コード	510453	
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち			政策目標	2 産業基盤の整備	
	施策名	2 計画的な上下水道施設の整備			施策コード	922	
事業担当	所属	08020000 財務部 財政課			所属長	蘆田 祐幸	
会計情報	款	06 農林業費	項	01 農業費	目	06 集落排水費	
	会計	01 一般会計		決算付属資料	170		頁
計画期間	開始年度	昭和61年度	終了予定年度	令和4年度	関連計画名	R4現在の状況 継続中	
根拠法令等	地方自治法、地方公営企業繰出金について(総務副大臣通知)						
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (特別会計への繰出金)						
関連事業	農業集落排水施設事業特別会計各事業						

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	農業集落排水施設事業の健全な運営を図るための農業集落排水施設事業特別会計に対する繰出金。						
対象者	-		対象者数	-		単位あたりコスト	
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (特別会計への繰出金)						
委託先・実施主体等							
事業概要 (箇条書き)	農業集落排水施設事業特別会計運営に必要な経費等に対して繰出金を支出する。						
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)	主な業務内容				
	繰出金	578,374	農業集落排水施設事業特別会計への繰出金				

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)	R3(評価年度)	R4(本年度)	R5(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	544,122	578,374	576,264	予算編成時記入 (3次公表時)				
	② 補正予算	0	0	0					
	③ 繰越予算	0	0	0					
	前年度繰越	0	0	0					
	次年度繰越	0	0	0					
小計(①～③)	544,122	578,374	576,264						
予算財源内訳	① 一般財源	544,122	578,374	576,264					
	② 国支出金	0	0	0					
	③ 府支出金	0	0	0					
	④ 地方債	0	0	0					
	⑤ その他特財	0	0	0					
決算情報	① 流充用額	0	0						
	② 配当予算	544,122	578,374						
	③ 執行額	541,337	578,374						
	④ 執行率	99.5%	100.0%						
人概 工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤嘱託職員)	0.05 / 0.00	0.01 / 0.00	0.01 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	400	80	80	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	541,737	578,454	80	0					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
		【定性的評価のため入力なし】					
			/	/	/	/	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	繰出金決算額	百万円	536.7 / 542.6	541.3 / 544.1	578.4 / 578.4	/ 576.3	
	単位あたりコスト		-	-	-		
	単位あたりコスト		/	/	/	/	

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	農業集落排水施設事業の円滑な運営を図るうえで必要である。	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	特別会計に繰出をすることにより、農業集落排水施設事業の円滑な運営を図ることができた。	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	農業集落排水施設事業の円滑な運営の一助となっている。	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	特別会計への繰出金により、農業集落排水施設事業の円滑な運営を図ることができた。【定性的評価】今後も適正に繰出を実施する必要がある。		
改善策	担当課との十分な調整を行い、適正な繰出金額の精査に努める。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
		予算編成に記入(3次公表時)

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	--

福知山市 令和4年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	農業集落排水施設事業特別会計					事業コード	540318 ほか				
政策体系	基本政策	9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち			政策目標	2 産業基盤の整備					
	施策名	2 計画的な上下水道施設の整備			施策コード	922					
事業担当	所属	75010000 上下水道部 経営総務課・下水道課			所属長	間島哲哉・山本英典					
会計情報	款	(複数科目合算)	項	(複数科目合算)	目	(複数科目合算)	会計	12 農集排	決算付属資料	287~294	頁
計画期間	開始年度	昭和54年度	終了予定年度	令和4年度	関連計画名				R4現在の状況	継続中	
根拠法令等	福知山市農業集落排水施設事業特別会計条例、福知山市農業集落排水施設条例										
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事业 <input type="checkbox"/> その他 ()										
関連事業	福知山市下水道事業										

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	農業用水の水質保全及び農村生活環境の改善に資すること。 なお、総務大臣通知等による令和5年度までに公営企業会計への移行要請があり、令和5年4月(予定)に本事業を地方公営企業法を適用した会計に移行する。										
対象者	市民のうち農業集落排水区域内の地域住民			対象者数	8,218		単位あたりコスト	122.0			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()										
委託先・実施主体等	処理場等維持管理：株式会社かんとーす、株式会社アクアテック、株式会社石丸浄水センター、株式会社クリア(4業者) 借用料徴収：メタウォーター・メタウォーターサービス・フューチャーイン共同企業体										
事業概要 (箇条書き)	・農業集落排水施設使用料の適正な賦課徴収 ・農業集落排水施設である処理場、マンホールポンプ、管渠など各施設の適正な維持管理 ・各施設の計画的な更新事業 ・農業集落排水施設事業の地方公営企業法の全部適用(令和5年4月予定)に向けた準備 ・農業集落排水施設事業の地方公営企業法の全部適用(令和5年4月予定)に向けた準備 令和3年度に引き続き、本年度も業務委託により資産調査・評価を実施するとともに、公営企業会計移行に向けた各種業務を実施										
主な支出に係る業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R3)	主な業務内容								
	農業集落排水施設管理事業	433,784	農業集落排水施設全19地区の維持管理等に要する経費								
	農業集落排水施設更新事業	6,232	農業集落排水施設の更新に要する経費								
	公債費	516,437	農業集落排水施設事業の建設財源である起債償還に伴う元金及び利子								

III 予算執行状況

区分	R2(評価前年度)	R3(評価年度)	R4(本年度)	R5(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	951,900	1,046,800	1,063,400	予算編成時記入 (3次公表時)				
	② 補正予算	0	0	0					
	③ 繰越予算	41,925	△ 38,090	43,765					
	前年度繰越	47,600	5,675	43,765					
	次年度繰越	△ 5,675	△ 43,765	0					
小計(①~③)	993,825	1,008,710	1,107,165						
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	0					
	② 国支出金	0	0	0					
	③ 府支出金	10,889	7,169	15,063					
	④ 地方債	175,700	214,300	248,400					
	⑤ その他特財	807,236	787,241	843,702					
決算情報	① 流充用額	0	0						
	② 配当予算	993,825	1,008,710						
	③ 執行額	874,016	956,453						
	④ 執行率	87.9%	94.8%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤嘱託職員)	5.67 / 0.30	5.67 / 0.30	5.67 / 0.30	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	46,110	46,110	46,110	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	920,126	1,002,563	46,110	0					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	集落排水使用料	種類	集落排水使用料	実績金額	189,866	決算付属資料	283・284	頁
		集落排水事業債		集落排水事業債		168,900		286	
		集落排水補助金		集落排水府補助金		5,959		284	

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	排水水質基準適合	%	100 / 100	100 / 100	100 / 100	100 / 100	100
収納率の向上(現年度)	%	99.58 / 99.67	99.29 / 99.67	99.66 / 99.67		99.67	100%
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R1	R2	R3	R4	最終目標
	施設点検管理	日/年	242 / 242	242 / 242	242 / 242	242 / 242	365日/年
	単位あたりコスト		3588.2	3611.6	3952.3		
	督促状発行件数の減少	件/年	1193 / 967	1026 / 957	995 / 947		937
単位あたりコスト		727.9	851.9	961.3			

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	<p>農業集落排水施設事業は農村地域における用排水の水質保全、生活環境の改善を図り、安心・安全で快適な市民生活を持続していくために適切な維持管理を実施した。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	<p>下水道事業への統廃合に向けた取組み(下豊西部処理区の公共下水道への統合)を進めるとともに、補助事業を活用した更新事業を進めた。</p>	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	<p>成果指標は受益者のニーズに沿っており、施設の排水水質基準の適・不適については、物件設置申請等の排出水量・水質協議で確認を行った。また、処理施設の適正な維持管理により、農業集落排水施設の放流基準を遵守できた。</p>	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<p>前者の指標について、農村地域における用排水の水質保全、生活環境の改善を図り、安心・安全で快適な市民生活を持続していくためには、施設の適切な維持管理は不可欠である。農業集落排水施設の適正な維持管理が行われているかを確認する手法としては排水水質が基準に適合しているか定期的に検査することにより確認できる。また、指標の達成のためには、日常の適正な点検管理が必要であり、本件成果実績は的確な活動実績によるものと評価できると認識している。</p> <p>後者の指標については、事業の継続的な実施において主要な財源となるのは施設の使用料であり、適正な賦課と確実な徴収は必要不可欠な要素である。使用料の徴収については、収入の確保と負担の公平性の担保を目的としており、本件の成果実績としては評価できる数字が表われている。</p> <p>課題としては、農業集落排水区域内において人口減少が加速化するなか農業集落排水施設使用料収入の増加が見込めない状況であることや、将来の施設の老朽化への対応などが挙げられる。</p>		
改善策	<p>農業集落排水施設使用料収入の増加が見込めない状況であるが、さらなる収納率の向上を推進していく。また、各施設の老朽化は確実に進んできており、施設の最適化構想に基づく補助事業を活用した計画的な更新を行うとともに、実施可能なものについては下水道事業への統廃合を検討し、効率的な運営を図っていく。併せて、汚水処理システムの最適化に向けた検討を行っていく予定である。</p> <p>総務省より公営企業会計適用拡大に関して通知が発出されており、令和5年度までに地方公営企業法適用事業への移行を行う。</p>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	--